

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査内容の変更をさせていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

2021年6月

【記】

◇検査内容変更項目

項目コード	検査項目名
3019	HBs抗原定性
3322	HBs抗体精密
3213	抗SARS-CoV-2-スパイク(S)蛋白

変更期日：2021年6月26日(土)受付分より

※ 詳細は次頁をご参照ください

◇検査内容変更項目

項目コード	検査項目名	変更内容	新	現	備考
3019	HBs抗原定性	検査方法	ECLIA法	RPHA法	下記※1参照
3322	HBs抗体精密	報告範囲	3.0~1000.0 mIU/mL以上	0.1~1000.0 mIU/mL以上	同一メーカーが販売する改良試薬に変更。
3213	抗SARS-CoV-2-スパイク(S)蛋白	報告範囲	0.4未満~9999.9 U/mL以上	0.40未満~999.99 U/mL以上	下記※2参照
		基準範囲	0.8 U/mL未満	0.80 U/mL未満	
		報告桁数	小数点第1位	小数点第2位	

※1 精度向上を目的とした測定試薬に変更させていただきます。

尚、本変更にもない、肝炎ウイルス検診におけるHBs抗原定性も同様の変更となります。

※2 新型コロナウイルスワクチン接種進行にもない、ワクチン接種により産生される抗体量が非常に高値であることが、示唆されており、初期設定を大きく上まわる結果が多くなっております。

これにもない、報告上限値を見直しさせていただくこととなりました。

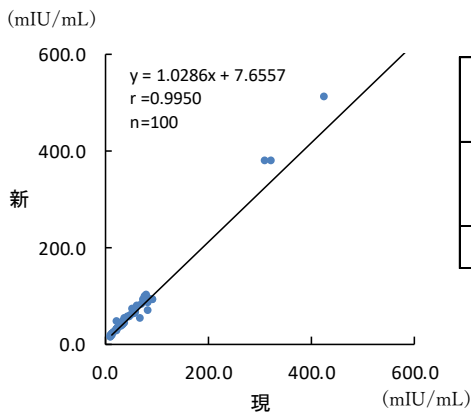
◇相関及び判定一致率

【HBs抗原定性】

		現		
		+	-	合計
新	+	49	1	50
	-	0	50	50
合計		49	51	100

陽性一致率 100.0%
陰性一致率 98.0%
判定一致率 99.0%

【HBs抗体精密】



		現		
		+	-	合計
新	+	80	0	80
	-	0	20	20
合計		80	20	100

陽性一致率 100.0%
陰性一致率 100.0%
判定一致率 100.0%